

2007年
11月30日号



地球こどもクラブ 通信

The Children of Earth's Club

発行 地球こどもクラブ
 発行人 長岡 喜法
 編集人 江森 陽弘
 〒107-0052 東京都港区赤坂 7-10-9
 赤坂伊藤ビル6F
 TEL03-3586-2741 FAX03-3586-6293



高円宮憲仁親王妃 久子殿下のお言葉

本日は、受賞された皆様と授賞式で一緒にすることが、この後の会議で皆様の話を伺うことを楽しみにして参りました。皆様の作文を読ませていただきました。地球環境について、さまざまな観点から考えたり、ポストを描いてくださいますこと、それぞれの違った観点から非常におもしろいユニケーション能力というものは、とても大切で、今後その力を活かして環境について考えていることを広げていっていただきたいと思えます。

今、どの新聞やテレビを見て、環境は大きく扱われております。でも大切なことは、何らかの形で行動を起こすことです。毎日の生活の中で

自分たちが何かをやらなければ環境がよくなっていくことはありません。長岡会長から、夢を持つこと、そしてその夢の実現に向かって精一杯頑張っていくことの大切さを教えていただきました。が、長岡会長は非常に苦勞し、すばらしいお仕事をされて業績を残された方です。だからこそ、若者にご自分と同じように夢を持って成功してほしいと思っております。

夢を実現させるためには、まず自分たちが住んでいる地球に対して感謝の気持ちを持つだけでは

なく、何らかの形でお返し、手当てしてあげなければ近い将来、この地球は自分たちの夢が叶えられるような地球ではなくなるかもしれません。

本日は、他の国の人と環境という一つの共通の

ことを議論すること、多くの友達もでき、そしてその国々がどういう状況であるかということについてよい機会です。準備してきたことをただ発表するだけでなく、他の国の人の話をよく聞き、自分の意見をどんどん話していただきたいと思います。

本日はアジア各国から多くの子供たちが参加されており、日本はものごとを日本だけで考える傾向にあり、世界に目を向ける事を不得意としているような気がします。でも、地球環境というものは、一つの国の中で変えていけるものでも、また守れるものでもありません。

本日は、他の国の人と環境という一つの共通の

ことを議論すること、多くの友達もでき、そしてその国々がどういう状況であるかということについてよい機会です。準備してきたことをただ発表するだけでなく、他の国の人の話をよく聞き、自分の意見をどんどん話していただきたいと思います。

本日は、他の国の人と環境という一つの共通の



久子殿下から高円宮賞受賞者へ賞状と記念品の授与



高円宮賞に輝いた吉田剛樹君の作品(小6)



高円宮賞に輝いたラッタパット・タナボンさんの作品(中2)

また、高円宮賞のほか、環境大臣賞(作文二人、ポスター二人)、優秀賞(同各二人)、地球こどもクラブ賞(作文七人、ポスター五人、審査委員長賞(同各二人))がそれぞれ子供たちに贈られました。

第17回小学生・中学生作文コンクール
 第11回小学生・中学生ポスターコンクール
 「ぼくたちの地球を守る」を合言葉に、開催され七「が七月二十四〜二十六日に第十七回作文コンクールと第十一回ポスターコンクールの授賞式とアジアこども会議(詳細四面)が行われまし細四面)が霞が関東京會館で、千葉では勝浦市と鴨

川市で海洋環境保全学習(詳細四面)が行われまし。栄えある高円宮賞には吉野桃代さん(作文・小学

生部門)、河合寿也君(作文・中学生部門)、吉田剛樹君(ポスター・小学生部門)、ラッタパット・タナボンさん(ポスター・中学生部門)の四人が輝き、高円宮憲仁親王妃久子殿下から賞状、記念品などが手渡されました。

ぼくたちの地球を守ろう 授賞式を盛大に開催

地球こども
クラブ

応援します！
地球を愛する子供たち



☆ TV番組・CFの企画・制作
 ☆ 講演・セミナーの企画・運営

ASAHI CREATIVE
 株式会社クリエイティブ

〒107-0052
 東京都港区赤坂7-10-9 赤坂伊藤ビル6F
 TEL.03-3586-8581/FAX.03-3586-6293

水中世界へのパスポートは10歳からです。
 世界中の約10万人以上の子供達が
 スクーバダイビングを通して、
 自然からの問いかけに“〇〇”しています！
 www.padi.com



私達は水中環境保全活動を推進します。www.projectaware.org



主催者代表あいさつ

大きな夢と希望を持って

地球こどもクラブ会長 長岡 喜法

本日、高円宮憲仁親王 妃久子殿下におかれましては、お忙しい中ご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。またコンクール名譽総裁として、ご尽力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

私は今年度の総会で地球こどもクラブの会長を拝命いたしました長岡喜法でございます。何卒よろしく申し上げます。当クラブは、一九九二年環境庁設立三十周年記念事業として「ぼくたちの地球を守る」と題し小学生・中学生作文コンクールを開催して以来、今年で十七回目を迎えました。その間ポスターコンクールとアジアこども会議を併催し、参加国も現在まで十五ヶ国にのびります。



今年の参加国は、中国、韓国、タイ、シンガポール、マレーシアと新たにモンゴル、ベトナム、カンボジアの八ヶ国より、入賞者十六名、引率者八名、教育関係者二名の総勢二十六名が来日されております。今回のコンクール授賞式およびアジアこども会議は、一昨年の新潟大会、昨年は私の生まれ故郷の山梨県での開催でしたが、三年ぶりの東京大会となりました。今回の作品応募総数は、作文が一千二百二十二作品、ポスターが一千二百二十五作品で、作文部門で十五名、ポスター部門で十七名の方が受賞され、国別では、国内が十六名、海外が十六名、合計三十二名の方々です。なお、二十四日、二十五日は千葉県勝浦と鴨川で、環境学習が行われ、本日は授賞式とアジアこども会議が実施されます。

きれいな海を願って

高円宮賞 小学生部門

千葉県 御宿小学校 五年生 吉野 桃代

私のおじいちゃんは漁師です。海が荒れていないとき以外は、ほとんど漁に出ています。春はカツオ、夏はイセエビ、アワビ、秋はヒラマサ、冬はヒラメと、たくさんのお魚を持ってきます。

おじいちゃんの漁場は岩和田沖です。少し前、漁から帰ってきたおじいちゃんは「今日はまいったよ。船がとまってしまったんだ。おかしいと思ってプロペラをみたら、なんと大きなマツがまきついていた

は、海にあるゴミだから、海にあってはいいけど、おれの仕事はお手上げだとなげいていました。聞いてみると、まだほかにたくさんあるそうです。この辺の海は、サッパリが一年中来るし、夏は海水浴の人たちが大勢くるからゴミがでるといってしまっています。ある日、おじいちゃんが袋を持って、「桃代、ちょっといっしょに行こう」ときこって来ました。そこは、私が小さいころからの遊び場である小波月海岸でした。「あっそうか、ゴミをひろうんだ」と思いました。岩と岩の間の小さなゴミをひろっ

ていると、そばにきて、「森は海の恋人」といってね、秋になって葉が落ちてその上に雨がふると海に流れてくる水が海そうや貝のえさになるんだよ。海を守るには、森を大切にしないといけないんだ」と話してくれました。私は、岩和田の山がとっても大切なんだ。でも恋人というのもおもしろいなあ、と思いました。また、「十五年位前に、この山の上にゴルフ場建設の話があったんだ。おれたち漁師はみんな反対したんだ。町中の人たちも『岩和田の海を守れ』と反対してくれたんだ。長いこと話し合っ

て、おれたちはこの海を守ることが成功したんだ

高円宮賞 中学生部門

「自然を思う」ことから始めよう

新潟県 吉田中学校 一年生 河合 寿也

積雪がほとんどないまま今年の冬を過ごしました。除雪の苦労はなかったのですが、地球の異変を確かに感じました。しかし、ぼくが庭の木に掛けた小鳥の巣には例年通りの時期に可愛らしい野鳥がやって来てパンくずをつついていました。裏庭にフキノトウが顔を出し、夕食にフキミそを作り家族で楽しみました。こんな小さな春の訪れに心が弾みました。

地球温暖化は、北極の消滅や生態系の崩壊という地球の危機を確実に生み出していますが、ぼくたちの身のまわりの季節の変化が感じられなくなった、なんと悲しいことだらうと思います。日本人は豊かな四季の変化の中で、自然を尊ぶ生活文化を築き上げてきました。しかし、人工的な便利さを追求するあまり自然を顧みなかったことを反省し、地球の危機が叫ばれる今、ぼくたちがやらなければならない、そして今できることは「自然を思う」ことだと思っています。それは何も大袈裟に考えるものではなく、もっと周りに目を向けて小さな変化に気づいたり、小さな発見を楽しんだりすること、地球環境を守るとい

応援します！
地球を愛する
子供たち



単行本、雑誌等の企画・編集・制作・印刷
各種イベントの企画・運営

井田企画
〒107-0052
東京都港区赤坂7-10-9
赤坂伊藤ビル6F
TEL.03-3586-2391
FAX.03-3586-6293

祝

「地球こどもクラブ 2007 in 東京」



子どもが元気な時代は、社会も健全。
未来を創る子供たちのために、
私たちは応援します。

財団法人 **長岡育英会**
理事長 長岡喜法
山梨県甲府市中央4-8-3 ライオンズマンション甲府中央1402号
Tel. 055-236-0288 Fax. 055-236-0338

環境大臣賞
小学生の部

命をつつみこんでいる
かんきょう

福岡県 大利小学校
四年生 池田 茉奈美

ある日、わたしは、だんだん虫は、土の中にもんご虫を手の平にのせて、しばらくたつと、足が動いて、こそばかれ葉を喜ぶように食べゆくて、生きている感じていた。わたしは、「食よくがした。」「命のはだべるかな？」と思っていざわりだ。あたたくとホッとした。このとき、けん命に生きているだんご虫のパワーで、まばゆかった。わたしは、公園で見つけた四ひきのだんご虫をかうことにした。なぜかと言うと「だんご虫は何を食べるのだろ」と思ったから。

虫かごを取りに帰って、だんご虫たちの「くらし」を虫かごの中に作った。土を入れて、かれ葉をかぶせた。すると、

江森陽弘審査委員長

「選ぶのに悩んだ」
コンクール入賞作品総評

みなさん、入賞おめでとうございます。今期は、応募総数は少し減りましたが、作文、ポスターとも本当にいい内容でした。



今回は、選考時に特に審査員の方々の議論が白熱しました。これがい、あれがい、本当は審査員の方々が入れた点数だけで選べればいいのですが、「これでもいいよ」、「これも捨てがたい」などの意見が出て、ずいぶん長い時間がかかりました。おかげで本当にいい作品を選ぶことができて良かったな、と思

今、日本は選挙戦(参議院選、真っ最中です。候補者の人たち、おじさんたちが一生懸命演説していますが、消費税の問題とか、年金問題で埋まってしまっています。本当は、地球がこんなに暖かくなっ

ちがこういうふうに集まって、環境問題を声高々と、地球温暖化の問題とか、二酸化炭素(CO2)の問題とか、こうすれば二酸化炭素はもっと減らせることができるのか議論することが大きな意義があると思います。

今、日本は選挙戦(参議院選、真っ最中です。候補者の人たち、おじさんたちが一生懸命演説していますが、消費税の問題とか、年金問題で埋まってしまっています。本当は、地球がこんなに暖かくなっ

「今は、まだ、決まっていません。検討中です。」私の頭の中に、大きな青空が広がりました。私も提案させてもらおう。そこで、私は、いろいろなことを考えてみました。ここ千代田区には、日本橋川と神田川という二本の河川が流れています。神田川は、ふ

「今は、まだ、決まっていません。検討中です。」私の頭の中に、大きな青空が広がりました。私も提案させてもらおう。そこで、私は、いろいろなことを考えてみました。ここ千代田区には、日本橋川と神田川という二本の河川が流れています。神田川は、ふ

「今は、まだ、決まっていません。検討中です。」私の頭の中に、大きな青空が広がりました。私も提案させてもらおう。そこで、私は、いろいろなことを考えてみました。ここ千代田区には、日本橋川と神田川という二本の河川が流れています。神田川は、ふ



環境大臣賞
中学生の部

よみがえれ、エコ交通網

東京都 東横学園中学校
二年生 岡部 達美

私の住む千代田区に昨年、大きなプレゼントがありました。船二艘を、寄付してくださった方が、いらしたのです。「くらし」と「清流」です。電気で動く、地球にやさしいエコ船です。私は、こころに、エコ船を走らせたいと、まず思い

「今は、まだ、決まっていません。検討中です。」私の頭の中に、大きな青空が広がりました。私も提案させてもらおう。そこで、私は、いろいろなことを考えてみました。ここ千代田区には、日本橋川と神田川という二本の河川が流れています。神田川は、ふ

「今は、まだ、決まっていません。検討中です。」私の頭の中に、大きな青空が広がりました。私も提案させてもらおう。そこで、私は、いろいろなことを考えてみました。ここ千代田区には、日本橋川と神田川という二本の河川が流れています。神田川は、ふ



安全と安心と健康をお届けする
日本置き薬協会
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-5-5 全国旅館会館4階
TEL. 03-3222-1737 (代表) FAX. 03-3222-1738



私たちは、
地球こどもクラブを
応援します。

多彩な意見がぞくぞく こどもアジェンダ21宣言を環境省に

アジアこども会議



お母さんにほずみさん。特に注目になった時、どんな地球であってほしいか？」その理想の地球のために、環境に変化や異変が起きている状況を一つにまとめた地球儀で、インパクトが強く、大きな反響を呼びました。

ディスカッションに先立ち、「植物の二酸化炭素吸収実験と環境危険ゾーン地球儀」のテーマで特別講演が行われました。講師は、コスモ石油株式会社のCSR・環境室長の鶴田穂積（ときた）さん。



「ご協力ありがとうございました」

地球こどもクラブ二〇〇七in東京は、以下の方々に協力いただきました。御礼申し上げます。

「さかなクン」が講演会

約百人が参加、鴨川市民会館で
わかりやすい話に大きな反響



七月二十五日には、テレビガメ倶楽部（ガメ倶楽部）が行われた。地元鴨川小学校、東条小学校、江見小学校の子供たちと、引率の大人も含め、地球こどもクラブ、ウミガメ倶楽部合わせて約百人が参加しました。

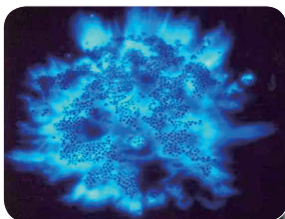
講演会では、「さかなクン」が手書きのイラストを使いながら、「学校で教えてくれない海のこゝろ、お魚のこと、環境のこと」をテーマに話しました。

海洋環境保全学習

子供たちを魅了した「海ほたる」

併催行事として七月二十四、二十五日に千葉県勝浦市で海洋環境保全学習が行われました。

「沖ノ島サンゴを見守る会」三瓶雅延さんのレクチャーにより潮流などによって海岸に運ばれる貝殻や海藻など、さまざまな生態系を学びました。



海ほたる

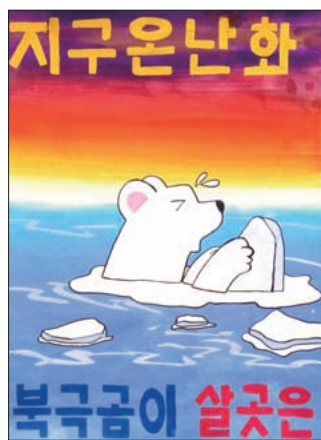


供たちをまじえ、鴨川市前原海岸で清掃活動を行いました。海を見たことのない国の子供たちは、海岸に落ちている貝殻などの海か

ポスターコンクール環境大臣賞



中学生部門 マレーシア（中3）
リム・バーニさん



小学生部門 韓国（小6）
パク・ジンヒさん

総合印刷



株式会社日本制作センター

代表取締役社長 今村 拓哉

本社
〒189-0011 東京都東村山市恩多町1-11-5
TEL 042-394-9511 FAX 042-396-0898
営業所
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-44-1-8F
TEL 03-3987-5511 FAX 03-3982-6322
メディア・ステーション
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-44-1-9F
TEL 03-3590-1271 FAX 03-3987-6953
URL <http://www.nsc-web.com>

www.ana.co.jp



世界初。

2008年、ANAは世界に先がけて、ボーイング787を導入いたします。

※写真はイメージです。

ANA

A STAR ALLIANCE MEMBER